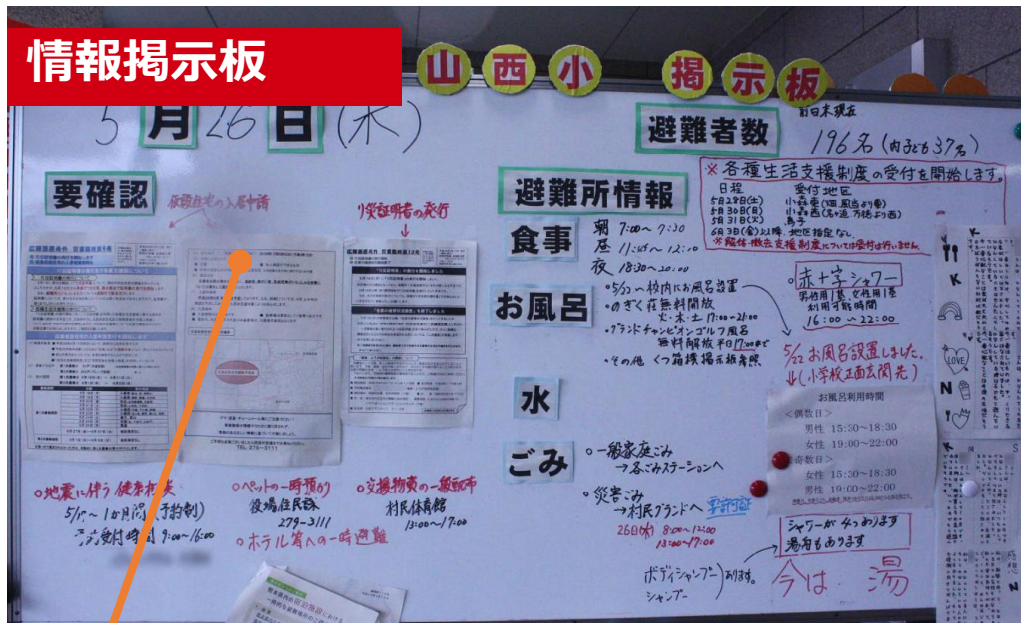


広島県避難所開設・運営訓練手引き
「運営に必要な各種活動の理解」教材

避難所の 情報活動

**避難所での「情報活動」として
どんな情報を避難者に提供したら
よいのでしょうか？**



出典：熊本災害デジタルアーカイブ／提供者：西原村

- 安否情報と被害情報
- 近くの病院や医療機関の開業状況
- 福祉避難所の開設状況
- 医療チームや保健師等の巡回状況
- ライフラインなどの復旧状況
- 水・食料など生活物資の供給情報
- 入浴支援の実施状況
- 商業施設や銭湯の開店状況
- 被災者支援や生活再建の案内 など

■ 具体的な取組み

- 情報収集・整理
- 各種情報やルールの周知・伝達

■ 対応のポイント

- 情報掲示板の設置、拡声器や館内放送等による **避難者への情報提供**
- **車中泊避難者や在宅避難者にも公平に情報提供**できるように配慮
- 取材対応は必ず市町職員と相談

情報の収集・整理 について

②情報班がすること

情報班は避難所運営において、「情報収集・整理」「各種情報の伝達・周知」を行うことが主要な役割になります。

そのために、具体的には下記6つの業務を実施します。

1.体制の構築

2.必要な機器の確保

3.関係機関の連絡先の確認と整理

4.情報収集・整理

5.各種情報の伝達・周知

6.避難所外避難者への情報提供

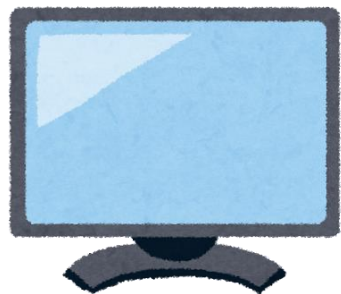
定期的な班会議を行うなどして、情報班内での情報共有をしっかりと行いましょう！

広島県『避難所開設・運営マニュアル』
(標準版) p44～46

3. 関係機関の連絡先の確認と整理

4. 情報収集・整理

■情報収集に必要な機材例



テレビ



ラジオ



パソコン



スマートフォン

ニュースや速報などで情報収集

各機関のHP等で情報収集

収集・整理する情報例

- 安否情報
- 地域の被害状況
- 医療機関の開業状況
- 福祉施設の受入状況
- 避難所の開設状況
- ライフラインの復旧状況
- 食料・水の配給状況
- 鉄道・道路の復旧状況
- 葬儀・埋葬に関する情報
- 自治体による支援情報

情報・ルールの周知・伝達 について

②情報班がすること

情報班は避難所運営において、「情報収集・整理」「各種情報の伝達・周知」を行うことが主要な役割になります。

そのために、具体的には下記6つの業務を実施します。

1.体制の構築

2.必要な機器の確保

3.関係機関の連絡先の確認と整理

4.情報収集・整理

5.各種情報の伝達・周知

6.避難所外避難者への情報提供

定期的な班会議を行うなどして、情報班内での情報共有をしっかりと行いましょう！

広島県『避難所開設・運営マニュアル』
(標準版) p47～49

5. 各種情報の伝達・周知

6. 避難所外避難者への情報提供

〇〇避難所 情報掲示板

| | | | |
|-------------|------------------------------------|---|--|
| <p>最新情報</p> | <p>市町からの お知らせ</p> | <p>避難所の 生活情報 (風呂、給水車、 病院情報など)</p> | <p>水道、ガス、 電気、交通機 関などの復旧 状況</p> |
| <p>献立表</p> | <p>伝言板 (避難所利用者が自 由に使用)</p> | <p>避難所の 共通理解 ルール</p> | <p>避難所運営委 員会・運営班 の組織図</p> |

掲示板による情報提供イメージ



情報掲示板の設置例
(熊野西防災交流センター)



館内放送による情報提供
(中通地域交流センター)

- わかりやすくするために、情報の内容ごとに整理して掲示することが重要
- 拡声器や館内放送、あるいは個別に伝えるなど、要配慮者への配慮も必要
- 車中泊避難者や在宅避難者が避難所に来た際に、情報を確認するよう伝える

質疑応答